

Event Schedule

イベントスケジュール

毎月開催のイベント（8・9月分）についてご案内します。事前のお申し込みの必要はありません。

小学生◎は除く

ディスカバリートーク

日 程	テ ー マ	研究部	講 師
2日(土)	金について（地球館2F）	地学	宮脇律郎
	貝類の多様性（地球館1F）	動物	長谷川和範
3日(日)	コブの多様性（地球館1F）	植物	北山太樹
	DNAからみた日本人（日本館1F）	人類	篠田謙一
9日(土)	昆虫の擬態と隠れ色（地球館1F）	動物	大和田守
	アンモナイトの絵を科学的に描くエッセイ（日本館1F）	地学	重田康成
10日(日)	菌類展がやってくる！（地球館1F）	植物	細矢 剛
	隕石と太陽系（地球館3F）	理工学	米田成一
16日(土)	カツオノエボシの正体（地球館1F）	動物	並河 洋
	金展について（地球館2F）	地学	横山一己
17日(日)	甲殻類のはなし（地球館2F）	動物	小松浩典
	ヒトの脳の進化（地球館2F）	人類	海部陽介
23日(土)	地衣類びっくり大変身（地球館1F）	植物	大村嘉人
	哺乳類の進化（地球館2F）	地学	富田幸光
24日(日)	クジラの話（地球館1F）	動物	山田 裕
	科学博物館日本館建物見学ツアー（日本館1F）	理工学	清水慶一
30日(土)	日本列島における昆虫の多様性と進化（日本館2F）	動物	野村周平
31日(日)	地球のはなし（地球館2F）	地学	堀 之壽
	フランクtonは宇宙だ（地球館1F）	植物	辻 彰洋
	手の秘密（地球館2F）	人類	坂上和弘

日 程	テ ー マ	研究部	講 師
6日(土)	箱に入った魚たち（地球館1F）	動物	松浦啓一
	日本の近代建築（地球館2F）	理工学	久保田穂男
7日(日)	海に漂う微小な動物たち（地球館1F）	動物	窪寺恒己
	金の魅力（地球館2F）	地学	佐野貴司
13日(土)	きのこの名前に隠された秘密の歴史（地球館1F）	植物	保坂健太郎
	ナノテクノロジーとは（地球館3F）	理工学	田辺義一
14日(日)	カメシはなぜ臭い？（地球館1F）	動物	友国雅章
	プランクトンの糞（地球館2F）	地学	谷村好洋
15日(月)	原生動物の多様性と系統（地球館1F）	動物	倉持利明
	大地の上の実験室（地球館3F）	理工学	大迫正弘
20日(土)	誰も知らないシタ配偶体の世界（地球館1F）	植物	海老原淳
	ヒトはどこまで動物か（地球館2F）	人類	馬場悠男
21日(日)	鳥の形と顔のとり方（地球館3F）	動物	西海 功
	2万年前の東京（中野区）	地学	緑村和彦
23日(火)	根（植物の下半身）の進化（地球館1F）	植物	加藤雅彦
	日本の天球儀（日本館1F）	理工学	西城惠一
27日(土)	植物を食べるハチの幼虫（地球館1F）	動物	藤原明彦
	金を含む鉱物（地球館2F）	地学	松原 聰
28日(日)	私が発見した鳥の新種（地球館1F）	動物	藤原親人
	ピカリアの実験（日本館3F）	地学	加瀬友香

土・日・祝日に科博の研究者が交代で、展示や研究内容などについての解説や質疑応答などをを行います。

定 員 各回15名（先着順）

時 間 上段：午前11時、午後1時 下段：正午、午後2時（各回約30分）

受 付 各集合場所にて受付 予約、事前申込み不要

集 合 日本館の各階ディスカバリートーク受付、または地球館の各階ディスカバリーポケット

※予定している内容は変更する場合があります。最新の内容は、科博ホームページのイベント情報をご覧いただくか、研究推進課（連絡先は中面に記載）までお問い合わせください。

夜の天体観望公開

上野本館（毎月第1、第3金曜に実施）
○日程：8/1、8/15、9/5、9/19 ○時間：8月19時30分、9月18時30分から約2時間（晴天時）○講師：理工学研究部 西城恵一、洞口俊博 ○申込：不要 ○参加費：夜間入館料（一般300円、高校生以下は無料）○問合せ先：03-3822-0111 ○観察できる主な天体：木星、二重星、星団、星雲 ○備考：夜間入館口から入館

筑波実験植物園（毎月第2、第4土曜に実施）
○日程：8/9、8/23、9/13、9/27 ○時間：日暮（8月は19時15分頃、9月は18時30分頃）から約2時間（晴天時）○会場：筑波実験植物園 ○講師：理工学研究部 西城恵一、洞口俊博 ○募集：40名 ○申込：1ヶ月前から029-851-5159にて前日まで受付。定員になり次第第1切。○参加費：夜間入園料（一般300円、高校生以下は無料）○観察できる主な天体：月（8/9、9/13のみ）、木星、二重星、星団、星雲

教育ボランティア特別企画

各イベントの詳細はホームページのイベント情報をご覧ください。くか、電話（代表 03-3822-0111）にてお問い合わせください。

身近な植物で染めてみよう
○日程：8/24 ○時間：10時30分、11時20分、13時、14時、15時（1回約40分）○会場：地球館3階実験実習室 ○定員：1回10名（小学生以上）○参加費：200円 ○受付：10時30分より実施会場にて受付 ○概要：アイの生葉できれいな青を染め出します。

フタバスキリュウとかはくの恐竜たち
○日程：9/7 ○時間：10時30分、13時、14時30分（1回約60分）○会場：地球館3階実験実習室 ○定員：1回20名（小学生とその保護者）○受付：10時より実施会場にて受付 ○概要：科博の人気者フタバスキリュウや恐竜についてお話をします。お話の後は一緒にフタバスキリュウの折り紙に挑戦。

サイエンス・ラボ
○日程：9/13 ○時間：10時～12時30分、13時～15時30分（1回約30分）○会場：地球館3階エレベーターホール ○対象：中学生以上 ○受付：10時より実施会場にて順次受付 ○概要：9月のテーマは「顕微鏡を作ろう」です。

万華鏡づくり
○日程：9/14 ○時間：10時30分、11時20分、13時30分、14時20分（1回約40分）○会場：地球館3階実験実習室 ○定員：1回12名（小学生以上）○参加費：150円 ○受付：10時15分より実施会場にて受付 ○概要：水晶をオブジェクトとして万華鏡づくりを楽しみます。

森のあそび
○日程：9/21 ○時間：11時、13時、14時（1回約45分）○会場：地球館3階実験実習室 ○定員：1回24名（小学生以上）○受付：10時30分～14時に実施会場にて受付 ○概要：自然にある木の実、葉、枝などを使った工作をします。

はじめてのバードウォッチング
○日程：9/21 ○時間：13時30分～15時30分（約120分）○会場：地球館案内所前 ○定員：15名（小学生以上とその保護者）○参加費：保険料50円（当日集めます）○受付：13時より受付 ○概要：上野公園、不忍池で身近な野鳥を観察しよう。雨天の場合は館内で鳥の話をします。

地震の立体模型を作ろう！
○日程：9/27 ○時間：11時～12時30分、13時30分～15時30分（1回約20分）○定員：1回9名（小学生以上）○会場：地球館3階実験実習室 ○参加費：50円 ○受付：10時30分～12時、13時20分～15時に実施会場にて順次受付 ○概要：地震の立体模型を作り、どんなところで地震が起きているか観察します。

附属自然教育園でのイベント

日曜観察会

毎月第1、第3日曜日にテーマを決めて園内の自然について解説します。時間は11時からの1時間。入園者対象で申込は不要です。

8月 3日 都市とシュロ（講師：萩原信介）
8月17日 セミの生活（講師：久居直夫）
9月 7日 都市緑地とカラス（講師：濱尾章二）
9月21日 ヒガンバナ（講師：萩原信介）

都市小動物の生態講座

園内外の昆虫や小動物の生態について講義で解説します。時間は13時30分から1時間。入園者対象で申込は不要です。
8月17日 目立たない身近な昆虫の調べ方（講師：久居直夫）
9月14日 都市緑地と蝶類群衆（講師：久居直夫）

初心者のための植物学講座

園内外の植物の生態について講義で解説します。時間は13時30分から1時間。入園者対象で申込は不要です。
8月10日 温暖化と植物（講師：萩原信介）
9月21日 緑の侵入者たちの盛衰（講師：萩原信介）

やさしい鳥学講座

研究者自身のものを含め、最新の鳥の生態学研究をわかりやすく講義で解説します。時間は13時30分から1時間。入園者対象で申込は不要です。
8月31日 地球温暖化が鳥類の繁殖に与える影響（講師：濱尾章二）
9月28日 虎の威を借る――猛禽を利用して巣を守るアオガンー（講師：濱尾章二）

その他のイベント

世界自然・野生生物映像祭優秀作品上映会 in 科博
毎月第2金曜日16時30分から上野本館で、「世界自然・野生生物映像祭」に出品された作品を3本程度上映しています。

Friends of the Museum 友の会入会のご案内

常設展の無料入館や雑誌milsilの送付など6つの特典がついた国立科学博物館友の会にぜひご入会ください。会費は個人会員・一般では1年間4,000円。詳しくは日本館地下友の会カウンター（代表 03-3822-0111）にお問い合わせください。

Exhibition Schedule 展示のご案内

Dr.NOGUCHIー世界を勇気づけた科学者・野口英世ー	～7月21日(月)
野口の波乱に満ちた生涯や研究へのあくなき挑戦。そして研究成果について彼を支えた人々との交流などのエピソードを交えて紹介します。	
植物園フェスタ	7月19日(土)～8月3日(日)
会 場：筑波実験植物園 対象：時間内どなたでも参加できます。 開館時間：10時～12時、13時～16時	
企 画：海苔の押し葉標本はがきを作ろう（7/19～24） 葉標本の標本しおりを作ろう（7/25～30） 植物の押し葉しおりを作ろう（7/31～8/3）	
金GOLD 黄金の国ジバングとエル・ドラード展	7月12日(土)～9月21日(日)
詳細は1ページをご覧ください。	
標本の世界	9月13日(土)～11月9日(日)
標本とは何か、標本を集めることによって何が分かるか。地球環境や生物多様性の保全のために標本がどのような役割を果たしたのか考えます。	

利用案内

【上野本館】 所 在 地：台東区上野公園7-20 常設展示：一般・大学生600円（300円） （内は20名以上の団体 高校生以下は無料） 開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで） 金曜日は9:00～20:00（入館は19:30まで） ※平成20年8月9日～17日（金曜を除く）は 9:00～18:00に時間延長をおこないます。	【自然教育園】 所 在 地：港区白金台5-21-5 入 館 料：一般・大学生300円 高校生以下は無料 開館時間：9月1日～4月30日 9:00～16:30（入園は16:00まで） 5月1日～8月31日 9:00～17:00（入園は16:00まで）	【筑波実験植物園】 所 在 地：つくば市天久保4-1-1 入 館 料：一般・大学生300円（200円） （内は20名以上の団体 高校生以下は無料） 開館時間：9:00～16:30（入園は16:00まで） ※平成20年7月19日～8月31日は 9:00～17:00に時間延長をおこないます。
--	---	---

創業明治5年

眼下に広がる水と緑。上野の森の高台で過ごす至福の時間



左野精養軒

〒110-8715 東京都台東区上野公園4-58 TEL 03-3821-2181代 FAX 03-3822-1330 http://www.selyoken.co.jp

milsil 自然と科学の情報誌 [ミルシル]

当館ミュージアムショップで発売中！

 国立科学博物館 National Museum of Nature and Science



下町の、心にしみるおいしさがあります。

洋食黒船亭

TEL:3837-1617

営業時間：11:30～22:45

(ラストオーダー：22:00 上野ABAB前 年中無休) ハンカチ ¥1,470

あんみつ みはし

季節の甘味をお楽しみください。ご来店をお待ちしております。

本店：台東区上野4-9-7 TEL:03-3831-0384 http://www.mihashi.co.jp

kahaku event 04

国立科学博物館イベント情報 July 2008 no.4



「黄金餅」は、五代目古今亭志ん生の十八番として知られる古典落語の演目です。密かに財産を蓄えていた貧乏僧侶の西念は、自分の死んだ後にそれが他人に渡ることを嫌って、餅で二分金を包んで飲み込んでしまします。結局、彼はそれが原因で亡くなり、その一部始終を目撃した隣人・金兵衛は西念のお腹の中にある金を得ようと思索するのです。最後には火葬場でお腹を開いて金を奪い、それを元手に餅屋を開くという何ともブラックな話なのですが、志ん生の「黄金餅」は笑いどころが満載の愉快な話です。笑いと涙の二つがお寺までの道中の描写で、菓漬けの梅を棺桶代わりに一行が、江戸は下谷から、上野、神田、日本橋、銀座、新橋、虎ノ門を経て、麻布の木蓮寺というお寺を「ワアワア」と騒ぎながら目指すのです。

江戸の地名がたくさん出てくるこのお話、なんだか国立科学博物館の見学施設を回っているような気がします。上野本館から日本橋の産業技術史資料情報センター、最後は金兵衛が餅屋を開いた貝倉にある附属自然教育園といった具合でしょうか。せっかくのこの機会に、夏の各施設の展示やイベントをお知らせしましょう。



上野本館では7月12日から「金GOLD 黄金の国ジバングとエル・ドラード展」を開催します。日本の文化財はもちろん、エル・ドラードの地コロンビアの至宝や、日本各地の自然金、工芸品や工業利用されているものなど、様々な形で金が登場します。ちなみに西念のお腹から出てきた金はありませんので、あきらまず。その他にも企画展「Dr.NOGUCHIの後継者」の2008夏休みサイエンススクエアが開催されます。

加えて、産業技術史資料情報センターの展示スペースでは「みえる、わかる、なある放射線医療展」が、附属自然教育園では「鳴く虫の文化誌」が開催される予定です。その他、落語に地名は出てきませんが筑波にある実験植物園では、7月19日から8月3日まで「植物園フェスタ」を開催します。

「ご紹介した展示などに関係した特別イベントも予定しています。詳細は中面をご覧ください。ちなみに見学施設ではありませんがイベント盛りだくさんの新宿分館もあります。この夏は皆さまにも、金兵衛一行のようにワアワアと国立科学博物館施設を巡っていたければ幸いです。

日本・コロンビア外交関係樹立100周年記念 金GOLD 黄金の国ジバングとエル・ドラード展 会 期 ○7月12日(土)～9月21日(日) 開館時間○9時～17時 ※毎週金曜日は夜間開館20時まで、8月9日～17日は18時まで（15日(金)は20時まで）（入館は各閉館時間の30分前まで。） 休 館 日○7月14日(月)、9月1日(月)、9月8日(月) 入 館 料○一般・大学生／1,400円(1,200円) 高校生／600円(500円)、中学生以下無料 ※()内は前売り、20名以上の団体 ※常設展もご覧いただけます。 ※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。 友の会会員は1回に限り無料にて入場できます。チケットの配布は7月12日(土)より友の会カウンターで行います。

ホームページ ○国立科学博物館 www.kahaku.go.jp 公式ホームページhttp://kingold.jp 問い合わせ ○03-5777-8600（ハローダイヤル）

主催 ○国立科学博物館、毎日新聞社、NHK、NHKプロモーション

その他の展示等については最終ページをご覧ください。

制作編集：独立行政法人国立科学博物館広報・サービス部広報課 2008年7月発行